



びえいフーズ農作物情報

2013年4月号

北海道美瑛地区は、昨年よりも4日早く4月16日に積雪0となりました。

3月中旬頃から融雪剤を散布し雪解けを促進しますが、日当たりの違い等できれいに雪がなくなった圃場と、まだ部分的に雪の残ったところがあります。

4月末までには表面が乾燥し、農作業が始まる見込みです。



アスパラの圃場。前年の茎と葉が枯れ草となって残っている。雪解け後これを集めて焼き払う。その後気温の上昇とともに新芽が出てくる。



（左上） マイルドセブンの丘。雪解けの時点で芝のように見えるのは、秋まき小麦。

（右上） マイルドセブンの丘の更に上のほうの圃場。少し標高が高いので、雪が多く残っている。



（左） 前年トウモロコシの圃場（左半分）。茎と根が残っている状況。表面乾燥後耕し、今年は別作物を作付する。

（2013.4.18撮影）